

2025 年 9 月 26 日

JR西日本不動産開発株式会社

アセットマネジメント業務の受託と不動産私募ファンドの組成

JR西日本不動産開発株式会社(本社:大阪市北区中之島二丁目2番7号、代表取締役社長:藤原 嘉人、以下「当社」)は、「JR西日本グループ中期経営計画2025」の「不動産・まちづくりのさらなる展開」において掲げる基本戦略「マーケティング力とマネジメント力を強化し、拠点駅や沿線を中心に『駅・まち』の魅力を高めるまちづくりを推進」に取り組んでおります。この度、その一環として当社がアセットマネージャーを務める合同会社 JRWD ファンド第11号が設立されましたのでお知らせいたします。

【不動産私募ファンドの概要】

ファンド名称	合同会社 JRWD ファンド第11号
資産規模	約230億円
貸付人	株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社千葉銀行、株式会社中国銀行
私募取扱者	みずほ証券株式会社
出資者	リース会社、国内事業会社 等
取得先	グループ外企業

【金融商品取引業登録の概要】

登録会社名	JR西日本不動産開発株式会社
登録免許	近畿財務局長(金商)第420号(投資助言・代理業)
登録年月日	2021年11月30日

本件では、首都圏エリアのオフィスビルを組み入れることで、持続可能なポートフォリオ構築を図っております。加えて、リノベーションを実施しテナント様の満足度向上、並びに環境認証取得を目指します。なお、当社は本ファンドからアセットマネジメント業務を受託しており、今後も不動産アセットマネジメント事業の更なる拡大に取り組んでまいります。

以上の取り組みにより、JR西日本グループがこれまで培ってまいりました不動産・まちづくりのノウハウに、不動産証券化の知見を融合させ、自ら主体的に実行することで事業を通じた地域価値の更なる向上及び建物環境性能向上による自然環境保全に取り組んでまいります。

以上